

令和7年度 全国学力・学習状況調査 結果

潟上市教育委員会

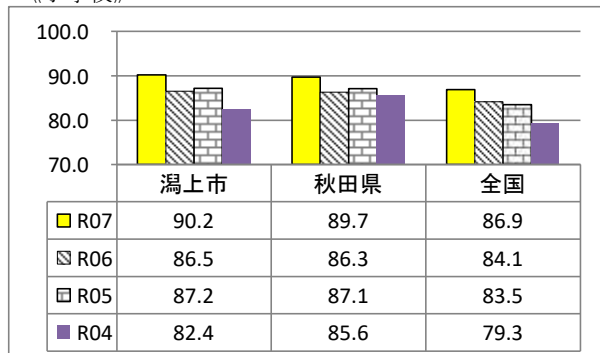
Ⅲ－①【自己有用感、規範意識等について】(児童生徒質問紙の結果から)

自己有用感、規範意識に関わる6つの質問項目について、肯定的な回答の割合が高くなっている。
 「将来の夢や目標」の設問では、中学校の肯定的な回答の割合が当該生徒が小学校時代のR4の割合よりも下回っている。
 「いじめは、どんな理由があってもいけない」の設問では、小学校の肯定的な回答は96.2ポイントであるが、県平均、全国平均よりも下回っている。

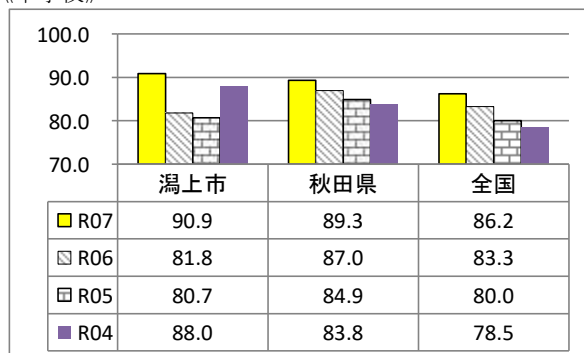
※グラフの数値は、「当てはまる」と「どちらかと言えば当てはまる」の合計

○自分にはよいところがあると思う

《小学校》

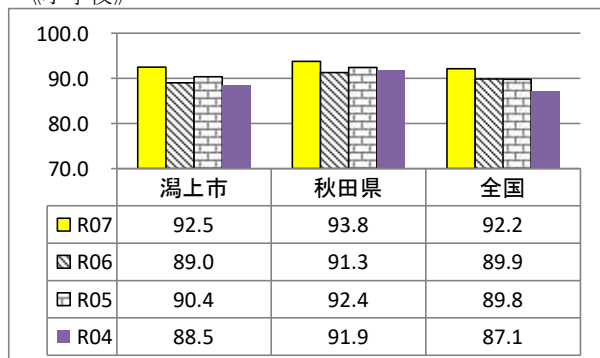


《中学校》

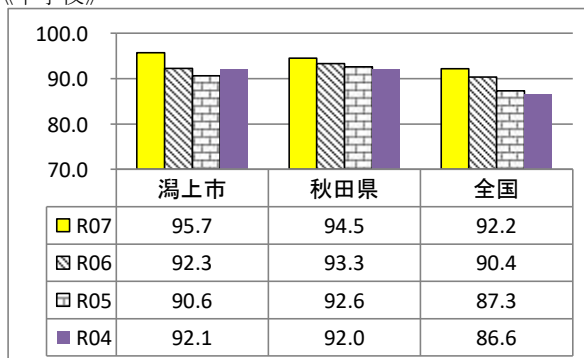


○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う

《小学校》

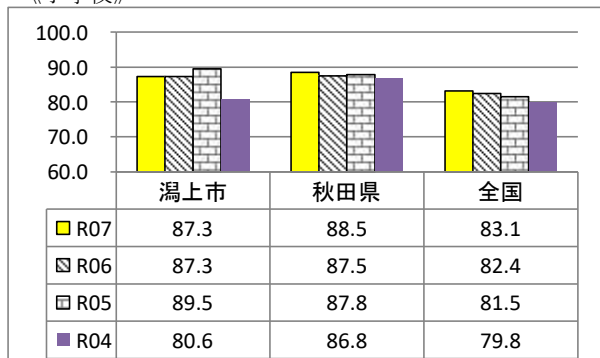


《中学校》

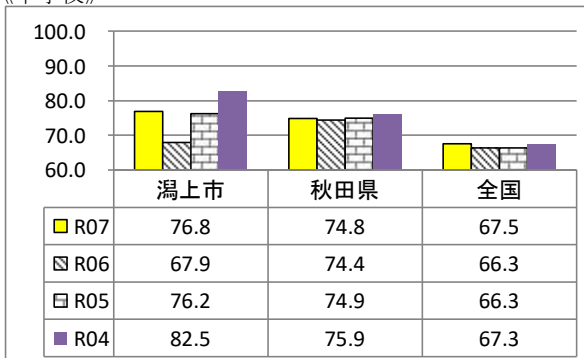


○将来の夢や目標をもっている

《小学校》

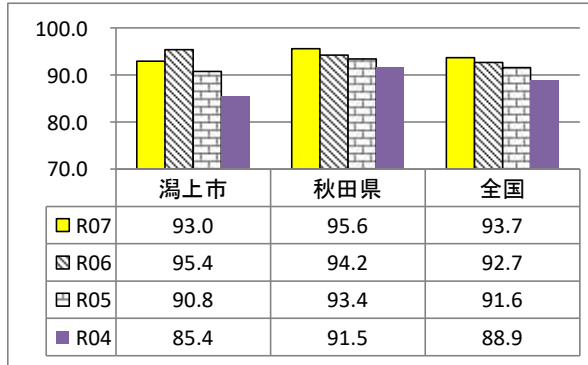


《中学校》

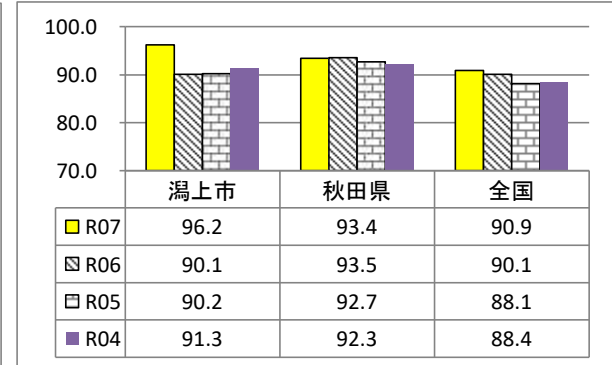


○人が困っているときは、進んで助けている

《小学校》

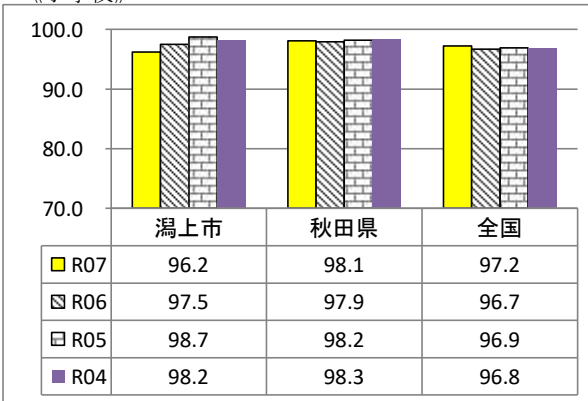


《中学校》

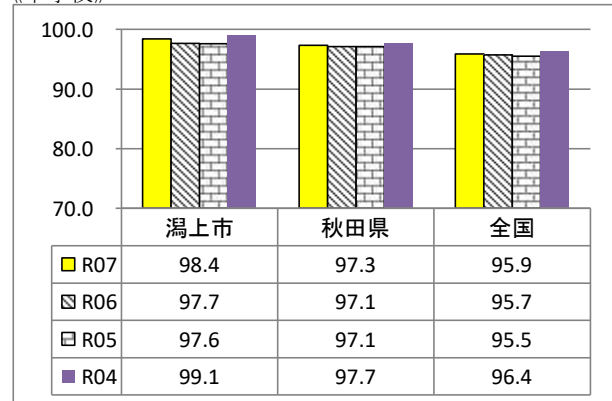


○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う

《小学校》

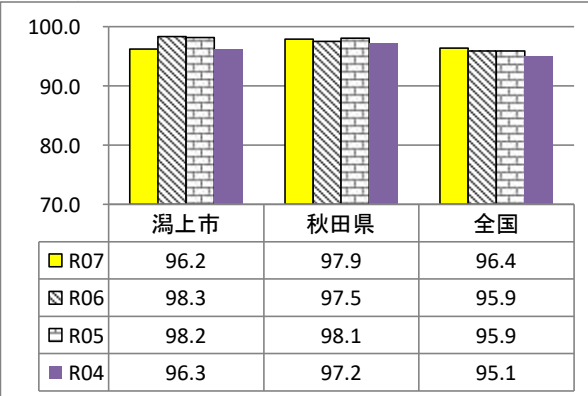


《中学校》

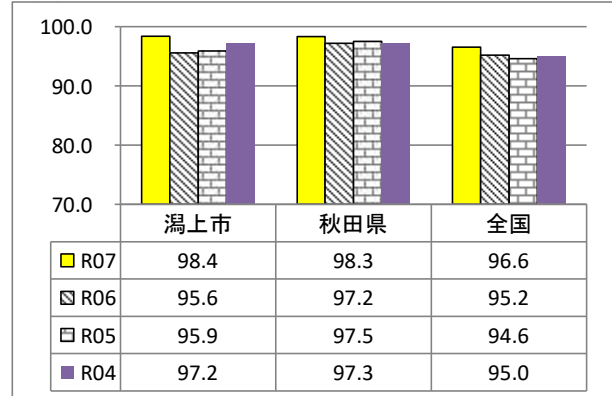


○人の役に立つ人間になりたいと思う

《小学校》



《中学校》

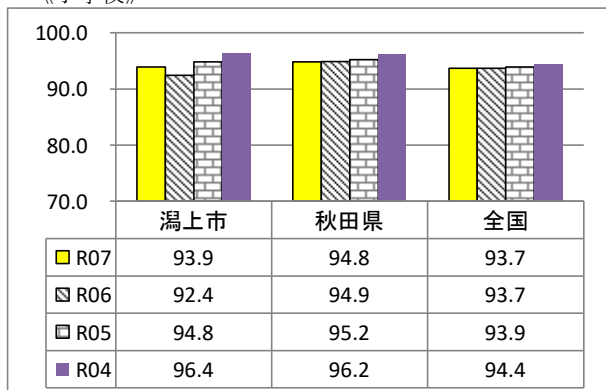


Ⅲ-②【基本的生活習慣等について】(児童生徒質問紙の結果から)

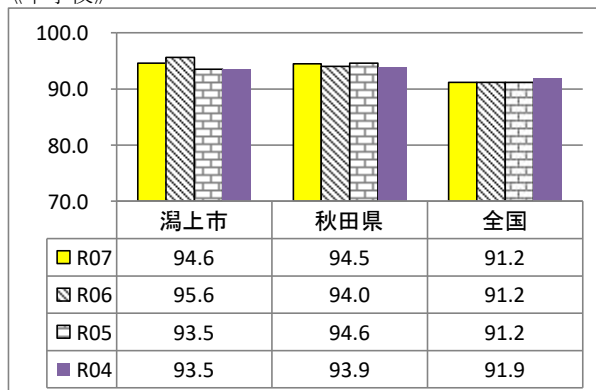
基本的生活習慣に関わる3つ質問項目について、小・中学校ともに肯定的な回答の割合は県平均・全国平均とほぼ同様か上回っている。
 経年比較では、小・中学校ともに前年度を下回る項目が多い。

○朝食を毎日食べている

《小学校》

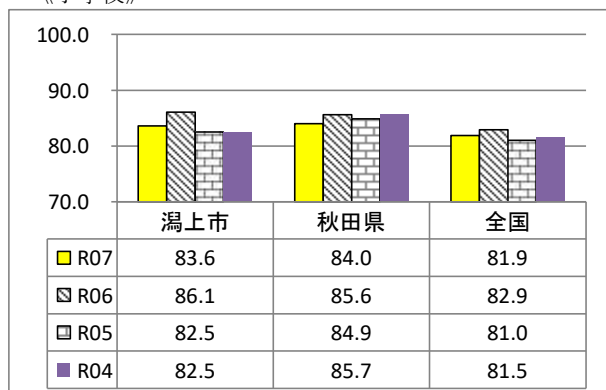


《中学校》

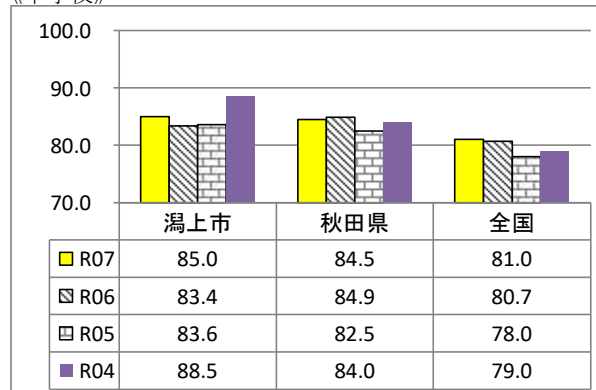


○毎日、同じくらいの時刻に寝ている

《小学校》

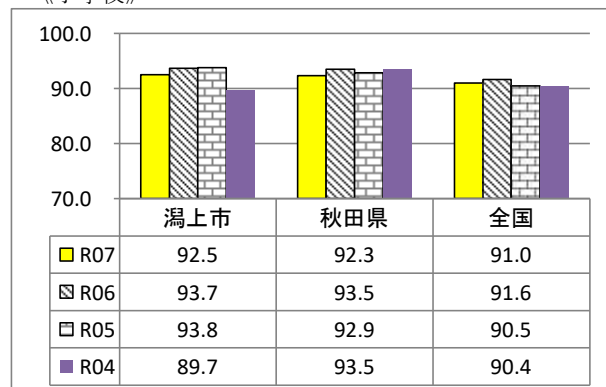


《中学校》

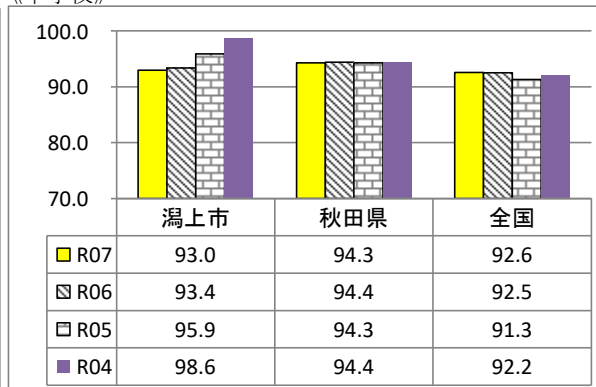


○毎日、同じくらいの時刻に起きている

《小学校》



《中学校》



Ⅲ-③【学習習慣等について】(児童生徒質問紙の結果から)

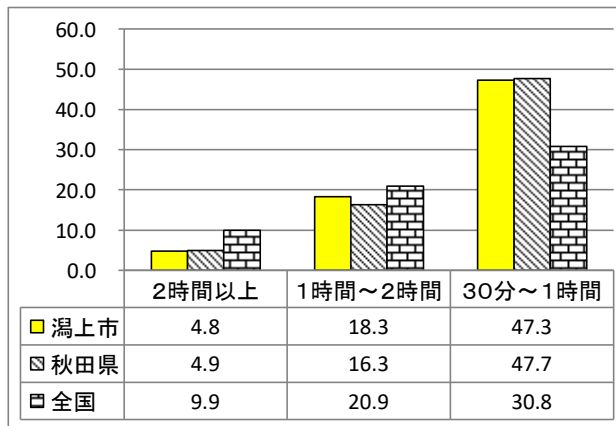
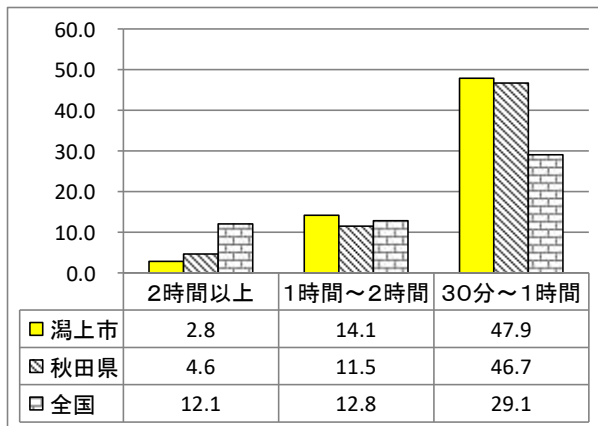
平日の家庭学習時間について、2時間以上と回答している割合は、小学校・中学校ともに県平均及び全国平均を下回っている。

平日の読書時間について、1時間以上と回答している割合は、小学校・中学校ともに県平均及び全国平均を下回っている。

○学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をするか

《小学校》

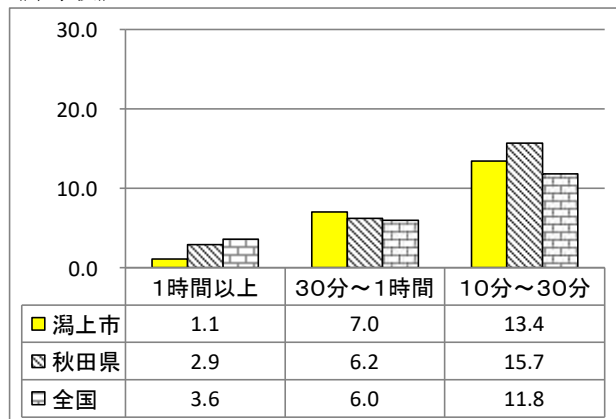
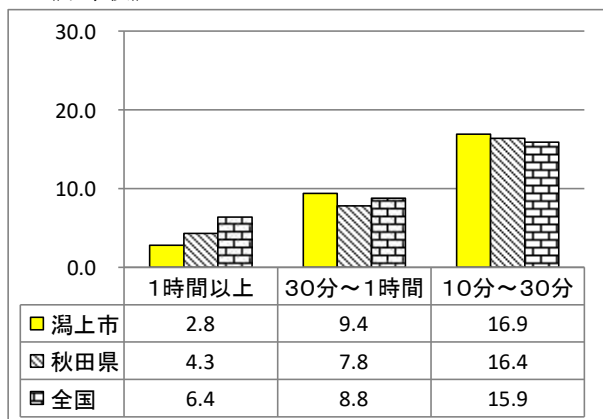
《中学校》



○学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をするか

《小学校》

《中学校》

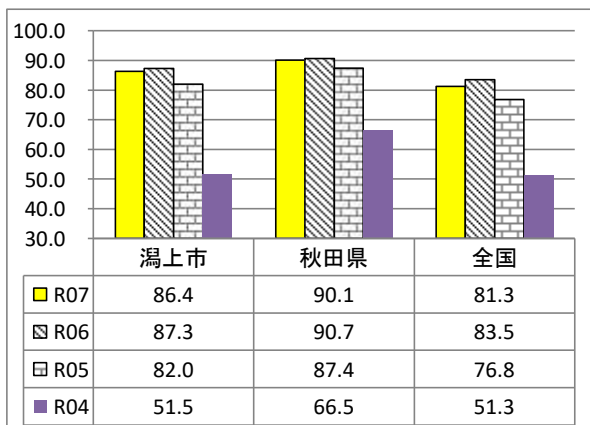


Ⅲ－④【地域や社会に関わる活動の状況等について】(児童生徒質問紙の結果から)

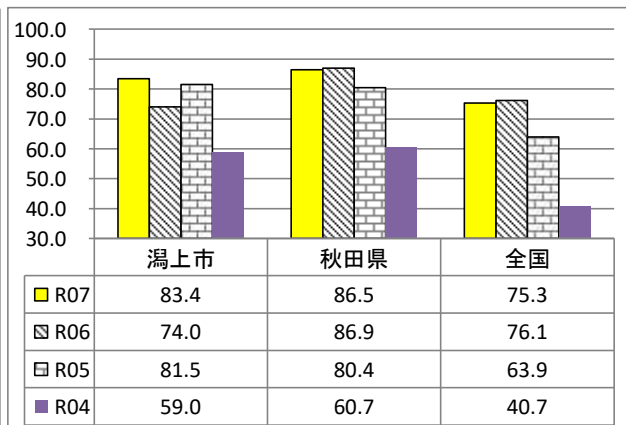
「地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えている」について、肯定的な回答の割合は、小学校は県平均を下回っているが、中学校は県平均並みであり、前年度比9.4ポイント数値を伸ばしている。また、当該生徒が小学校時代のR4の割合よりも大きく上回っている。
 「新聞を読んでいる」については、小学校・中学校とも県平均を下回っており、中学校の数値が小学校より低い。

○地域や社会をよりよくするために何をすべきかを考えることがある

《小学校》

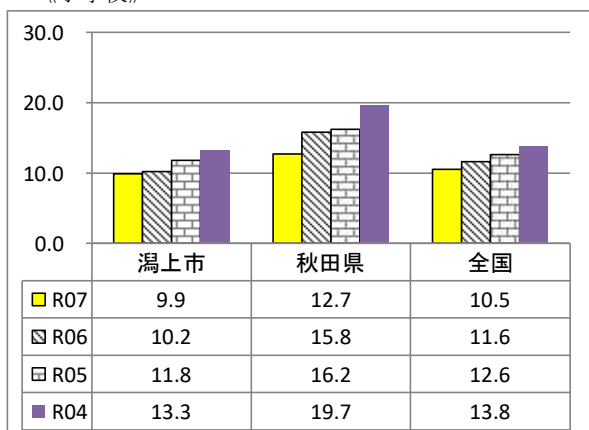


《中学校》

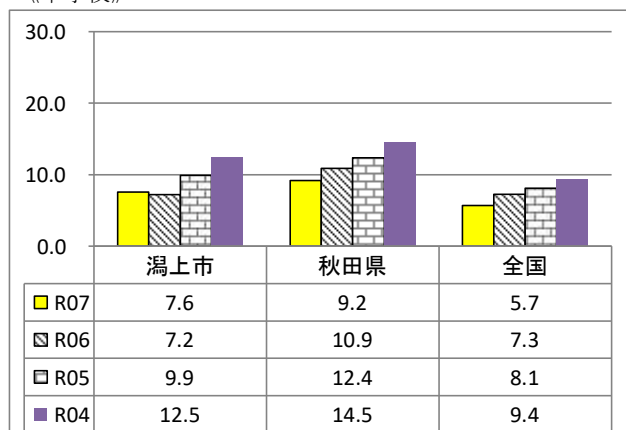


○新聞を読んでいる

《小学校》



《中学校》



Ⅲ－⑤【学習指導要領に関連して】(児童生徒質問紙の結果から)

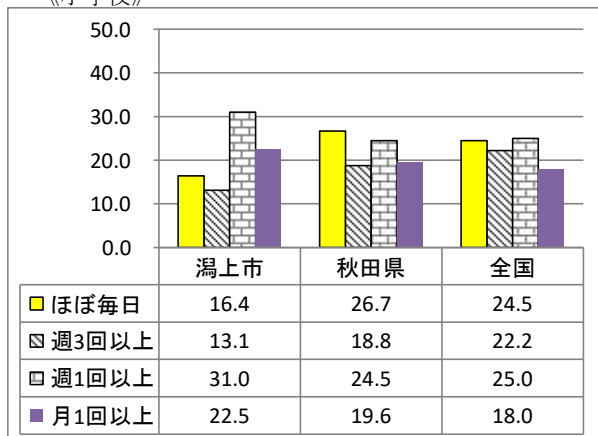
ICTの活用については、小学校・中学校ともに使用頻度が県及び全国を下回っており、週1回以上が最も多い。

「自分で考え自分から取り組む」については、小学校・中学校ともに県平均を下回っている。

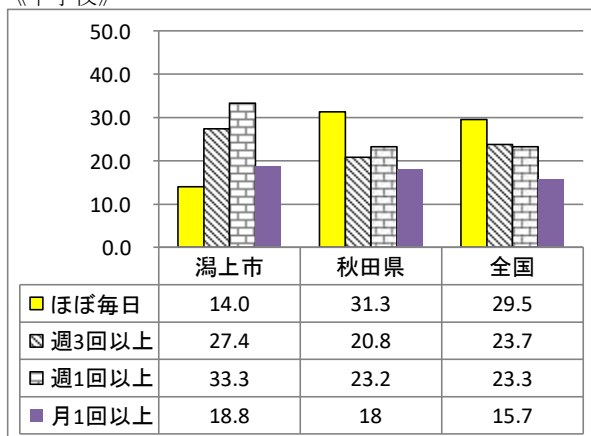
「話し合いを通して考えを深めたり、新たな考えに気付いたりしている」「分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている」については、小学校は県平均を下回り、中学校では県平均と同等又は上回っている。

○5年生まで(中1、2年)に受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使っているか

《小学校》

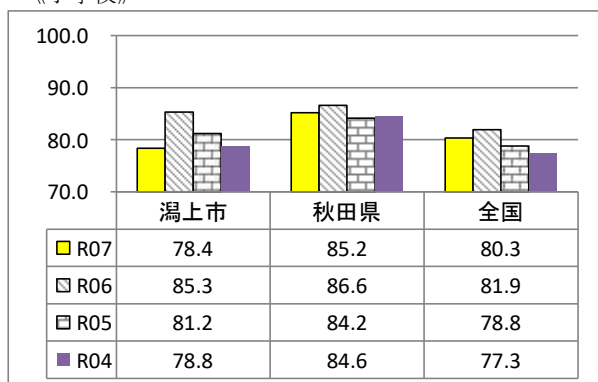


《中学校》

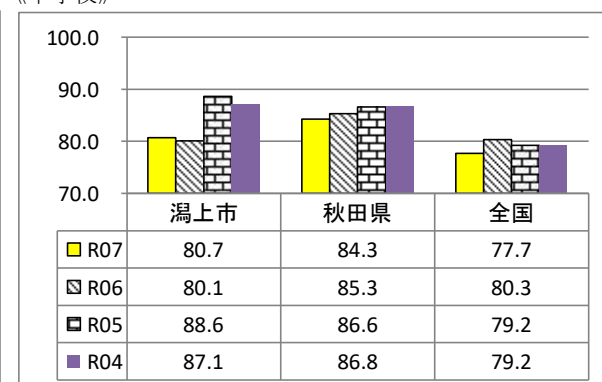


○5年生まで(中1、2年)に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた

《小学校》

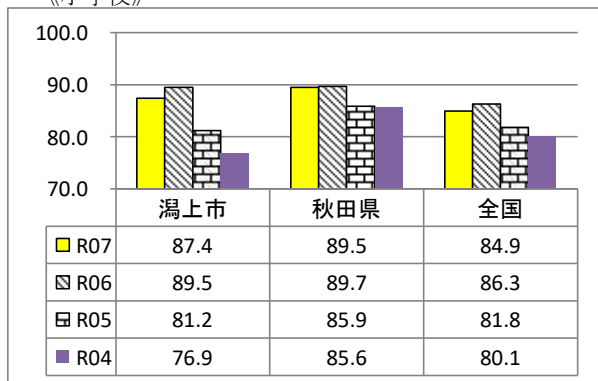


《中学校》

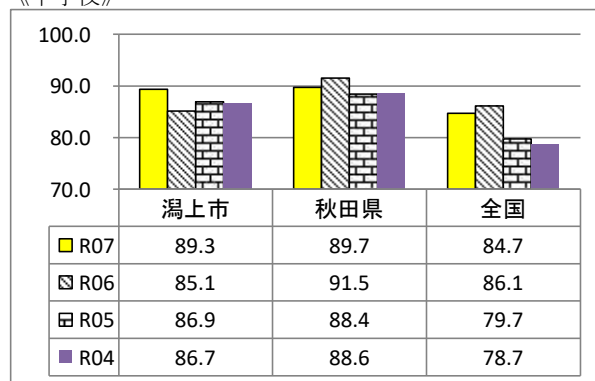


○学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる

《小学校》

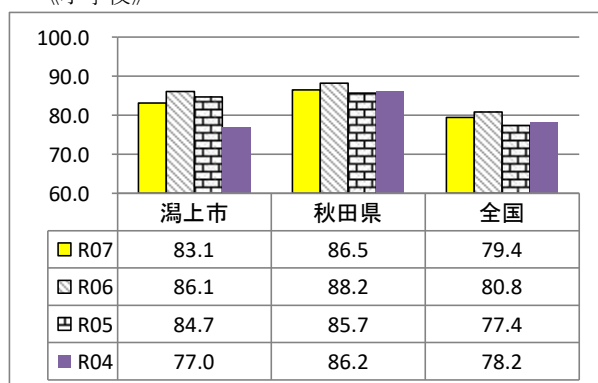


《中学校》

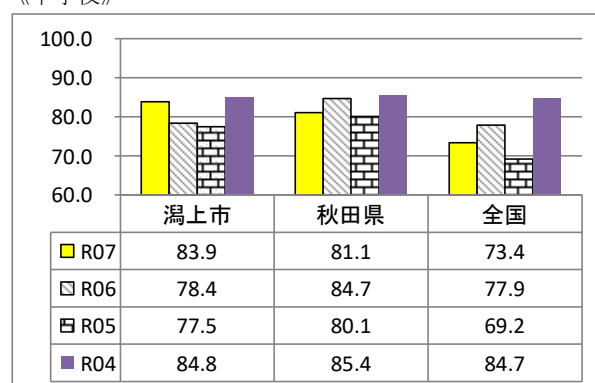


○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげている

《小学校》



《中学校》

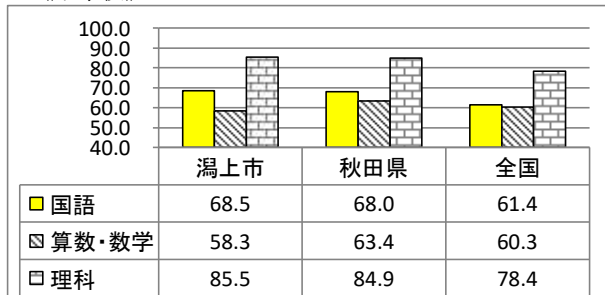


Ⅲ-⑥ 【学習指導要領に関連して】(児童生徒質問紙の結果から)

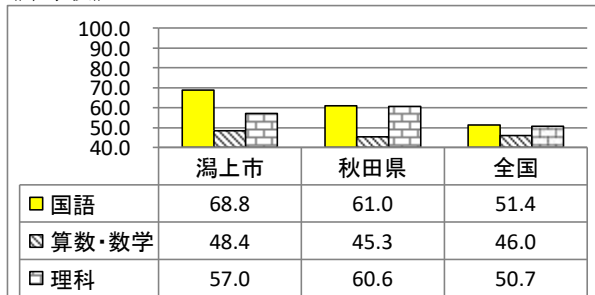
「教科の勉強は得意だ」について、小学校は算数が、中学校は理科が県平均を下回っている。
 「教科の勉強は好きだ」について、小学校は3教科とも県平均を下回り、中学校は国語が県平均を上回っている。
 「授業がよく分かる」について、小学校では国語、算数が県平均を若干下回っている。中学校では国語と数学は県平均を上回っているが、理科は県平均を下回っている。
 「将来、社会に出たときに役に立つ」について、中学校では3教科とも県平均・全国平均を上回っている。

○その教科の勉強は得意だ

《小学校》

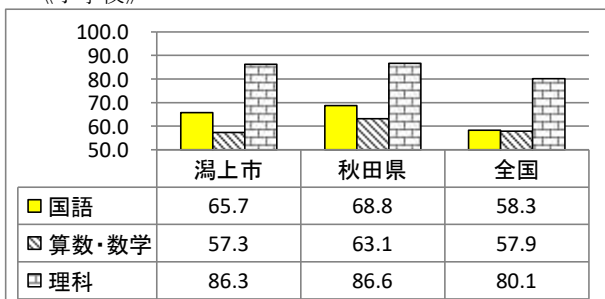


《中学校》

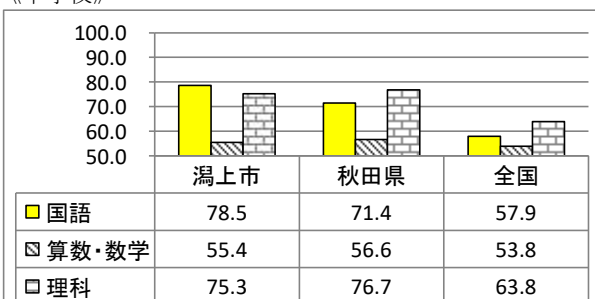


○その教科の勉強は好きだ

《小学校》

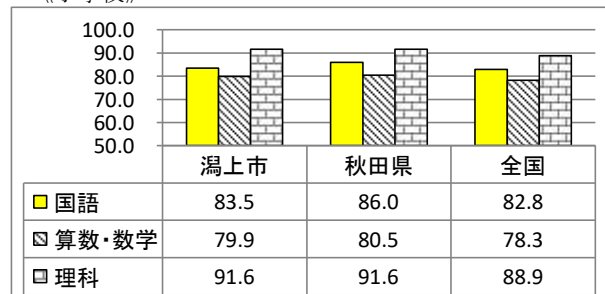


《中学校》

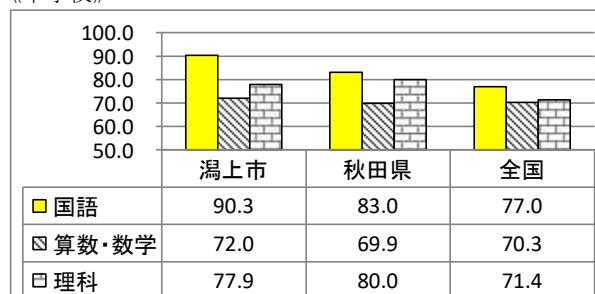


○授業の内容がよく分かる

《小学校》

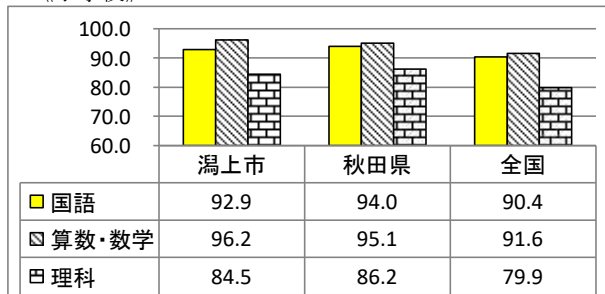


《中学校》

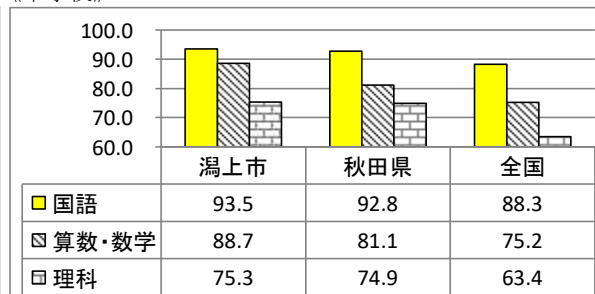


○学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ

《小学校》



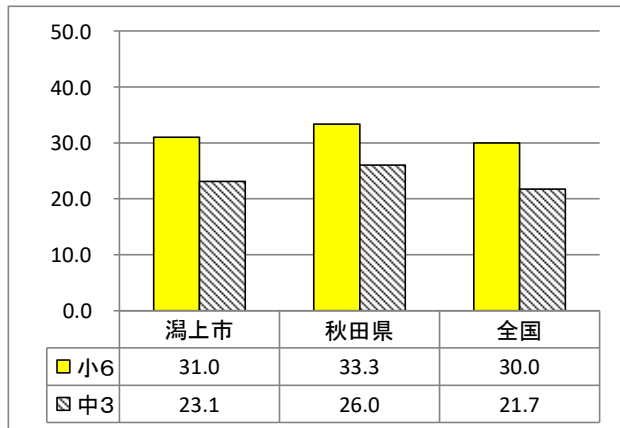
《中学校》



Ⅲ－⑦ 【理科について】(児童生徒質問紙の結果から)

「将来、理科や科学技術に関係する職業への希望」については、小学校・中学校共に県平均・全国平均を同等の割合となっている。
 「理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できているか」について、小・中学校とも全国平均は上回ったが、県平均は下回っている。

○将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたい 《小・中学校》



○理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できているか 《小・中学校》

